

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	取穴実技2	
科目基礎情報							
開設学科	鍼灸科	コース名				開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	必修			時間数	30時間
単位数	1単位	授業形態	実習				
教科書/教材	東洋療法学校協会 経絡経穴概論						
担当教員情報							
担当教員	山下 俊樹			実務経験の有無・職種		有・鍼灸師	
学習目的							
鍼灸治療を行う上で必須となるツボの名称や取穴部位の再確認を行う。体表でのランドマークを確認し、正確なツボの位置を理解するとともに五要穴や五腧穴、その他ツボの役割や名称、解剖学的な深部組織との関係を整理し理解することを目的とする。							
到達目標							
1 年次に学んだ1 4 経絡について体表解剖を復習しながら、正確な取穴部位を理解していく。筋肉や動脈、神経の走行との関連を意識しながらツボの名称と筋骨格系の部位をリンクさせ総合的に理解・運用できるようになることを目標とし、各経脈の走行と体表解剖の理解、陰経・陽経の走行、全身の流注などを総合的に理解することを目標とする。							
教育方法等							
授業概要	人体のパートごとに経脈のワクをはずし解剖的ポイント、深部組織などを復習しながら、経穴の取穴部位を確認していく。同じ筋のうえにあるツボ、同じ動脈のラインにあるツボなど、机上で覚えた知識を実際の臨床～刺鍼・灸などで運用できるようにトレーニングし、毎週授業の中で小テストを実施、前週に行った内容の再確認を行いながら、経穴に対する苦手意識をなくし、ツボの知識を積み上げていく。						
注意点	授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。 課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	100%	実技試験				
	小テスト	0%					
	レポート	0%					
	成果発表 （口頭・実技）	0%					
	平常点	0%					
授業計画（1 回～1 5 回）							
回	授業内容		各回の到達目標				
1 回	上腕部の経穴		上腕部にある経穴の整理、解剖、取穴部位を理解する				
2 回	前腕部の経穴		前腕部にある経穴の整理、解剖、取穴部位を理解する				
3 回	肩背部の経穴		肩背部にある経穴の整理、解剖、取穴部位を理解する				
4 回	顔面部の経穴		顔面部にある経穴の整理、解剖、取穴部位を理解する				
5 回	頸部の経穴		頸部にある経穴の整理、解剖、取穴部位を理解する				
6 回	胸部の経穴		胸部にある経穴の整理、解剖、取穴部位を理解する				
7 回	腹部の経穴		腹部にある経穴の整理、解剖、取穴部位を理解する				
8 回	背部の経穴		背部にある経穴の整理、解剖、取穴部位を理解する				
9 回	腰部の経穴		腰部にある経穴の整理、解剖、取穴部位を理解する				
1 0 回	大腿部の経穴		大腿部にある経穴の整理、解剖、取穴部位を理解する				
1 1 回	下腿部の経穴		下腿部にある経穴の整理、解剖、取穴部位を理解する				
1 2 回	足関節 足部の経穴		足部にある経穴の整理、解剖、取穴部位を理解する				
1 3 回	手関節 手部の経穴		手関節にある経穴の整理、解剖、取穴部位を理解する				
1 4 回	奇穴①		奇穴の取穴部位と解剖、主治を理解する				
1 5 回	奇穴②		奇穴の取穴部位と解剖、主治を理解する				